

(11)Publication number : 2001-356993
 (43)Date of publication of application : 26.12.2001

(51)Int.Cl. G06F 13/00
 G06F 12/00
 G06F 17/30

(21)Application number : 2000-177710
 (22)Date of filing : 14.06.2000

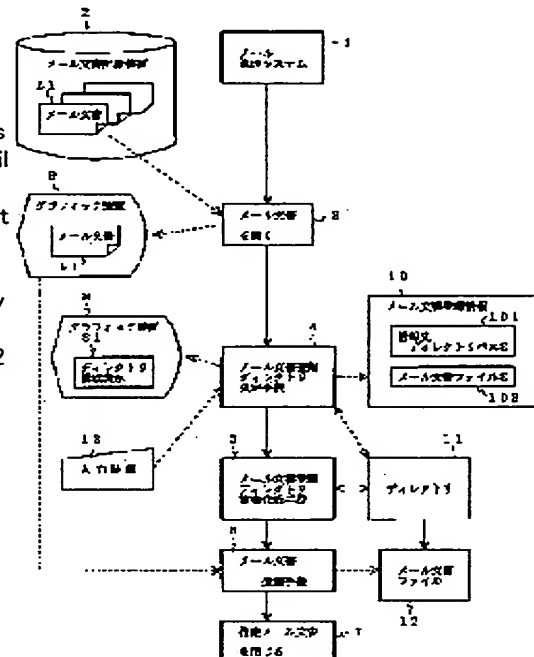
(71)Applicant : NEC CORP
 (72)Inventor : TSUBAKII AYAKO

(54) MAIL DOCUMENT SORTING/REGISTERING SYSTEM AND METHOD FOR MAIL DOCUMENT SORTING/REGISTERING TO BE USED FOR THE SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a mail document sorting/registering system capable of sorting and registering a file in a directory in a state referring to an electronic(E) mail document being referred to at present.

SOLUTION: A mail document registering directory determination means 4 displays the constitution of a directory 11 on a graphic device 8 of a terminal, allows a mail referring person to determine a directory pass name for sorting and registering a mail document as a file by referring to the constitution and outputs mail document registering information 10. A mail document registering directory retrieving and preparing means 5 retrieves a directory 11 by using the registered directory pass name 101 of the mail document registering information 10, and when the directory 11 can not be detected, newly registers the directory of the registered directory pass name. A mail document registering means 6 prepares a mail document file 12 for registering the mail document in the newly prepared directory of the registered directory pass name and copies the mail document 91 in the mail document file 12.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 20.04.2001
 [Date of sending the examiner's decision of rejection]
 [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
 [Date of final disposal for application]
 [Patent number]
 [Date of registration]
 [Number of appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-356993

(P2001-356993A)

(43) 公開日 平成13年12月26日 (2001. 12. 26)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-リ-ト- (参考)
G 0 6 F 13/00	6 2 0	G 0 6 F 13/00	6 2 0 5 B 0 7 5
12/00	5 1 5	12/00	5 1 5 A 5 B 0 8 2
	5 2 0		5 2 0 P
17/30	1 7 0	17/30	1 7 0 A
	2 1 0		2 1 0 D

審査請求 有 請求項の数12 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2000-177710(P2000-177710)

(22) 出願日 平成12年6月14日 (2000. 6. 14)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 椿井 綾子

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100088812

弁理士 ▲柳▼川 信

Fターム(参考) 5B075 ND03 NR03 NR12 PP13 PQ02

PQ13 UU06 UU24

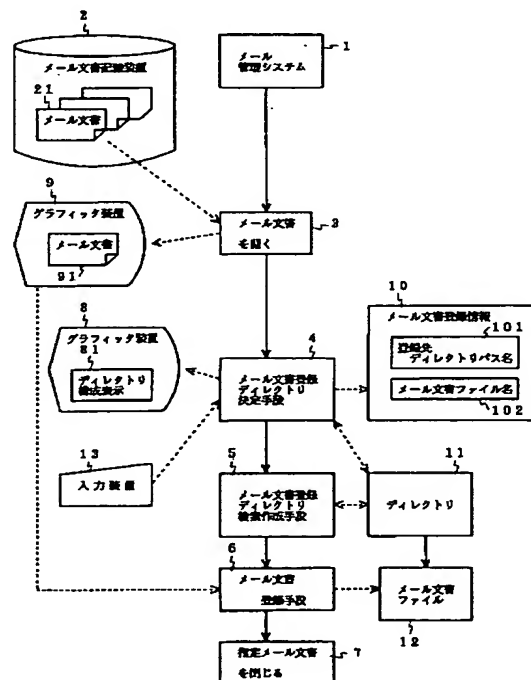
5B082 AA11 EA01 GC04

(54) 【発明の名称】 メール文書分類登録システム及びそれに用いるメール文書分類登録方法

(57) 【要約】

【課題】 現在参照している電子メール文書を参照している状態でファイルとしてディレクトリに分類登録可能なメール文書分類登録システムを提供する。

【解決手段】 メール文書登録ディレクトリ決定手段4はディレクトリ11の構成を端末のグラフィック装置8に表示し、この構成を参照することによってメール参照者にメール文書をファイルとして分類登録するディレクトリパス名を決定させ、メール文書登録情報10を出力する。メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5はメール文書登録情報10の登録先ディレクトリパス名101を使用してディレクトリ11を検索し、見つからなければ登録先ディレクトリパス名のディレクトリを新規登録する。メール文書登録手段6は新規作成された登録先ディレクトリパス名のディレクトリにメール文書を登録するためのメール文書ファイル12を作成し、このメール文書ファイル12にメール文書91をコピーする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うメール文書登録ディレクトリ決定手段と、前記メール文書登録ディレクトリ決定手段で決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するメール文書登録ディレクトリ検索作成手段と、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するメール文書登録手段とを有することを特徴とするメール文書分類登録システム。

【請求項2】 前記メール文書登録ディレクトリ決定手段は、前記ディレクトリの構成を表示手段に表示し、前記表示手段に表示されている前記ディレクトリの構成を基に外部から指示された登録先ディレクトリパス名及びメール文書ファイル名を出力するようにしたことを特徴とする請求項1記載のメール文書分類登録システム。

【請求項3】 前記メール文書登録手段は、前記メール文書登録ディレクトリ検索作成手段で新規作成されたディレクトリパスに前記メール文書ファイル名のファイルを作成しかつ当該ファイルに前記電子メール文書の内容をコピーするようにしたことを特徴とする請求項1または請求項2記載のメール文書分類登録システム。

【請求項4】 少なくとも受信した電子メール文書の保存及び参照を管理するメール管理システムに用いられるメール文書分類登録システムであって、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うメール文書登録ディレクトリ決定手段と、前記メール文書登録ディレクトリ決定手段で決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するメール文書登録ディレクトリ検索作成手段と、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するメール文書登録手段とを前記メール管理システムに有することを特徴とするメール文書分類登録システム。

【請求項5】 前記メール文書登録ディレクトリ決定手段は、前記ディレクトリの構成を表示手段に表示し、前記表示手段に表示されている前記ディレクトリの構成を基に外部から指示された登録先ディレクトリパス名及びメール文書ファイル名を出力するようにしたことを特徴とする請求項4記載のメール文書分類登録システム。

【請求項6】 前記メール文書登録手段は、前記メール文書登録ディレクトリ検索作成手段で新規作成されたデ

ィレクトリパスに前記メール文書ファイル名のファイルを作成しかつ当該ファイルに前記電子メール文書の内容をコピーするようにしたことを特徴とする請求項4または請求項5記載のメール文書分類登録システム。

【請求項7】 選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うステップと、その決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するステップと、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するステップとを有することを特徴とするメール文書分類登録方法。

【請求項8】 前記ディレクトリパスの選択と前記登録先ディレクトリパス名及び前記メール文書ファイル名の決定とを行うステップは、前記ディレクトリの構成を表示手段に表示し、前記表示手段に表示されている前記ディレクトリの構成を基に外部から指示された登録先ディレクトリパス名及びメール文書ファイル名を出力するようにしたことを特徴とする請求項7記載のメール文書分類登録方法。

【請求項9】 前記電子メール文書の内容を登録するステップは、前記ディレクトリパスを作成するステップで新規作成されたディレクトリパスに前記メール文書ファイル名のファイルを作成しかつ当該ファイルに前記電子メール文書の内容をコピーするようにしたことを特徴とする請求項7または請求項8記載のメール文書分類登録システム。

【請求項10】 少なくとも受信した電子メール文書の保存及び参照を管理するメール管理システムのメール文書分類登録方法であって、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うステップと、その決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するステップと、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するステップとを前記メール管理システムに有することを特徴とするメール文書分類登録方法。

【請求項11】 前記ディレクトリパスの選択と前記登録先ディレクトリパス名及び前記メール文書ファイル名の決定とを行うステップは、前記ディレクトリの構成を表示手段に表示し、前記表示手段に表示されている前記ディレクトリの構成を基に外部から指示された登録先ディレクトリパス名及びメール文書ファイル名を出力する

ようにしたことを特徴とする請求項10記載のメール文書分類登録方法。

【請求項12】 前記電子メール文書の内容を登録するステップは、前記ディレクトリパスを作成するステップで新規作成されたディレクトリパスに前記メール文書ファイル名のファイルを作成しかつ当該ファイルに前記電子メール文書の内容をコピーするようにしたことを特徴とする請求項10または請求項11記載のメール文書分類登録システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はメール文書分類登録システム及びそれに用いるメール文書分類登録方法に関し、特に受信したメール文書等の分類及び登録を行う方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、メール管理システムにおいては、受信した電子メール文書の発信元アドレスや表題、あるいは文書中の特定語句を検索し、それらを基に分類（仕分け）を行ってそれぞれ発信元アドレス別、表題別、特定語句別等に予め生成されているファイルに登録する処理（例えば、フィルタ処理等）が行われている。尚、この分類及び登録は送信する電子メール文書等にも適用可能となっている。

【0003】 上記の電子メール文書の分類及び登録にはメール管理システムとは別のファイル管理機能が使用されており、電子メール文書を登録するためのディレクトリを検索し、そのディレクトリが存在しない場合、新たにディレクトリを作成した後にファイルを作成し、登録したい電子メール文書をそのファイルへコピーしている。

【0004】 上記のフィルタ処理では、自動または手動でフィルタが起動されると、各電子メール文書が所定の方向で各フィルタと照合され、電子メール文書がフィルタの条件に一致すると、設定されている全ての処理が指定された通りに実行される。その後、次のフィルタとの照合が行われるようになっていく。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来のメール管理システムでは、メール管理システムとは別のファイル管理機能を使用して登録するためのディレクトリを検索し、そのディレクトリが存在しない場合に新たなディレクトリを作成してからファイルを作成し、登録したい電子メール文書をそのファイルへコピーしなければならないので、電子メール文書の分類登録操作が煩雑になるという問題がある。

【0006】 また、メール管理システムには電子メール文書の分類登録機能が存在していないので、電子メール文書の分類登録操作をメール参照操作とシームレスに行うことができないという問題がある。

【0007】 そこで、本発明の目的は上記の問題点を解消し、現在参照している電子メール文書を参照している状態でファイルとしてディレクトリに分類登録することができるメール文書分類登録システム及びそれに用いるメール文書分類登録方法を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】 本発明によるメール文書分類登録システムは、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うメール文書登録ディレクトリ決定手段と、前記メール文書登録ディレクトリ決定手段で決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するメール文書登録ディレクトリ検索作成手段と、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するメール文書登録手段とを備えている。

【0009】 本発明による他のメール文書分類登録システムは、少なくとも受信した電子メール文書の保存及び参照を管理するメール管理システムに用いられるメール文書分類登録システムであって、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うメール文書登録ディレクトリ決定手段と、前記メール文書登録ディレクトリ決定手段で決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するメール文書登録ディレクトリ検索作成手段と、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するメール文書登録手段とを前記メール管理システムに備えている。

【0010】 本発明によるメール文書分類登録方法は、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うステップと、その決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するステップと、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するステップとを備えている。

【0011】 本発明による他のメール文書分類登録方法は、少なくとも受信した電子メール文書の保存及び参照を管理するメール管理システムのメール文書分類登録方法であって、選択されて画面上に表示されている電子メ

ール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定とを行うステップと、その決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するステップと、前記メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに前記電子メール文書の内容を登録するステップとを前記メール管理システムに備えている。

【0012】すなわち、本発明のメール文書分類登録システムは、パーソナルコンピュータに搭載されたメール管理システムにおいて、特定の電子メール文書をGUI (Graphical User Interface) 画面に表示中に動作し、電子メール文書を分類登録するディレクトリ構成をGUI画面に表示して特定の電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択とディレクトリパス名及びメール文書ファイル名の決定とを行うメール文書登録ディレクトリ決定手段と、上記の処理で決定されたディレクトリパス名でディレクトリを検索して該ディレクトリパスが存在しない場合に該ディレクトリパスを作成するメール文書登録ディレクトリ検索作成手段と、電子メール文書の内容を保存するファイルを作成して登録するメール文書登録手段とを備えている。

【0013】これによって、ファイルの作成や電子メール文書のコピーをメール管理システムとは別のファイル管理機能を使用せず、直接、電子メール文書を参照している状態で行うことが可能となるので、現在参照している電子メール文書を参照している状態で、ファイルとしてディレクトリに分類登録することが可能となり、操作が簡単でかつ電子メール文書の分類登録操作をメール参照操作とシームレスに行うことが可能となる。

【0014】また、ディレクトリ構成をGUI画面に表示し、利用者が本ディレクトリ構成を参照しながら電子メール文書の分類先を決定することが可能となり、該当分類ディレクトリが存在しない場合に新たなディレクトリパス名を指定することによって簡単に分類先のディレクトリを作成することが可能となるので、電子メール文書の分類登録を簡単に行うことが可能となる。

【0015】

【発明の実施の形態】次に、本発明の一実施例について図面を参照して説明する。図1は本発明の一実施例によるメール文書分類登録システムの構成を示すブロック図である。図1において、本発明の一実施例によるメール文書分類登録システムは図示せぬパーソナルコンピュータに搭載されたメール管理システム1と、受信した電子メール文書（以下、メール文書とする）21を格納するメール文書記憶装置2と、受信したメール文書を参照するために図示せぬ端末のグラフィック装置9にメール文

書91として表示する機能3と、その表示を終了する機能7と、ディレクトリ11の構成を表示する端末（図示せず）のグラフィック装置8と、メール文書登録情報10（登録先ディレクトリパス名101及び登録ファイル名102）を入力する端末（図示せず）の入力装置13と、メール文書登録ディレクトリ決定手段4と、メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5と、メール文書登録手段6と、ディレクトリ11と、メール文書ファイル12とから構成されている。

【0016】上述した各手段はそれぞれ概略、次のように動作する。つまり、メール文書登録ディレクトリ決定手段4はディレクトリ11の構成を端末のグラフィック装置8に表示し、この構成を参照することによってメール参照者にメール文書をファイルとして分類登録するディレクトリパス名を決定させ、メール文書登録情報10（登録先ディレクトリパス名101及び登録ファイル名102）を出力する。

【0017】メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5は登録先ディレクトリパス名101を使用してディレクトリ11を検索し、見つからなければ登録先ディレクトリパス名のディレクトリを新規登録する。

【0018】メール文書登録手段6は新規作成された登録先ディレクトリパス名のディレクトリにメール文書を登録するためのファイルを作成し、このファイルにメール文書をコピーする。

【0019】図2は本発明の一実施例によるディレクトリ及びファイルの構成例を示す図である。図2において、ディレクトリDIR1配下にはディレクトリDIR21, DIR22, DIR23, …… , DIR2nが存在する。

【0020】ディレクトリDIR21配下にはディレクトリDIR211, DIR212とファイルFILE2112とが存在し、ディレクトリDIR211配下にはファイルFILE2111が存在し、ディレクトリDIR212配下にはファイルFILE2121が存在する。

【0021】ディレクトリDIR22配下にはディレクトリDIR221, DIR222が存在し、ディレクトリDIR221配下にはファイルFILE2211が存在し、ディレクトリDIR222配下にはファイルFILE2221が存在する。

【0022】ディレクトリDIR23配下にはディレクトリDIR231, DIR232, DIR233が存在し、ディレクトリDIR231配下にはファイルFILE2311, FILE2312が存在する。

【0023】ディレクトリDIR2n配下にはファイルFILE2n1, FILE2n2が存在する。尚、図2ではディレクトリDIR221配下にファイルFILE2212を作成し、ディレクトリDIR23配下に、その配下にファイルFILE2341を持つディレクトリ

DIR234を作成している。

【0024】図3は図1のメール文書登録ディレクトリ決定手段4の処理動作を示すフローチャートであり、図4は図1のメール文書登録ディレクトリ検索作成手段5の処理動作を示すフローチャートであり、図5は図1のメール文書登録手段6の処理動作を示すフローチャートである。これら図1～図5を参照して本発明の一実施例によるメール文書分類登録システムの動作について説明する。

【0025】指定されたメール文書を開く機能3はメール管理システム1の有する「メール文書参照機能」であり、利用者からメール文書記憶装置2上のメール文書21を開く指示が入力されると、当該メール文書21をグラフィック表示装置9上にメール文書91として表示する。

【0026】メール文書登録ディレクトリ決定手段4はグラフィック表示装置9上にメール文書91が表示されている時に、利用者の要求によってメール管理システム1から呼び出されると、ディレクトリ構成情報の入力を行う(図3ステップS1)。

【0027】この時、メール文書登録ディレクトリ決定手段4はディレクトリ11から図2に示すディレクトリ構造の情報(ファイルFILE2212と、ディレクトリDIR234及びファイルFILE2341とを除く情報)を持つを読み出し、図示せぬメモリ上にそのディレクトリ構造を展開する。

【0028】続いて、メール文書登録ディレクトリ決定手段4は上記のディレクトリ構造の情報をグラフィック表示装置8の画面に表示する(図3ステップS2)。この場合、メール文書登録ディレクトリ決定手段4は上記のメモリ上のディレクトリ構造(図2に示す構造)をグラフィック表示装置8上にディレクトリ構成表示81として表示する。

【0029】この後に、メール文書登録ディレクトリ決定手段4には登録先ディレクトリパス名とメール文書ファイル名とが入力される(図3ステップS2)。この場合、メール文書登録ディレクトリ決定手段4にはメールを参照している利用者がディレクトリ構成表示81を参照して決定したメール文書91を分類登録するディレクトリが入力される。

【0030】ディレクトリ構成表示81の中に、メール文書91を分類登録するディレクトリ(例えば、図2のディレクトリDIR221)が存在すれば、これを登録ディレクトリパス名「DIR1、DIR23、DIR221」として指定する。

【0031】また、ディレクトリ構成表示81の中に、メール文書91を分類登録するディレクトリ(例えば、図2のディレクトリDIR234)が存在しなければ、新規のディレクトリパス名「DIR1、DIR23、DIR234」を指定する。

【0032】利用者が上記のようにして決定したディレクトリパス名とメール文書91をファイルとして登録するファイル名とを入力装置13に指定すると、メール文書登録ディレクトリ決定手段4はメール文書登録情報10(登録先ディレクトリパス名101及びメール文書ファイル名102)を出力する。

【0033】上記の動作が終了すると、メール文書登録ディレクトリ決定手段4はグラフィック表示装置8の画面上のディレクトリ構成表示81を消去する(図3ステップS4)。

【0034】メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5は上記のメール文書登録ディレクトリ決定手段4で決定された登録ディレクトリパス名101でディレクトリ11を検索する(図4ステップS11)。

【0035】メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5はディレクトリ11で登録先ディレクトリパス名101が見つければ(図4ステップS12)、この登録先ディレクトリパス名101に対応するディレクトリをメール文書91の登録ディレクトリパス名(例えば、図2のDIR1、DIR23、DIR221)とし、処理を終了する。

【0036】また、メール文書登録ディレクトリ検索作成手段5は登録先ディレクトリパス名101が見つからなければ(図4ステップS12)、登録先ディレクトリパス名101で新規ディレクトリ(例えば、図2のDIR1、DIR23、DIR234)を作成し(図4ステップS13)、処理を終了する。

【0037】メール文書登録手段6はメール文書ファイル名102でメール文書ファイル12(例えば、図2のFILE2212またはFILE2341)を作成し(図5ステップS21)、メール文書91の内容をメール文書ファイル12にコピーする(図5ステップS22)。

【0038】この後に、指定メール文書を閉じる機能7は利用者からメール文書91の参照を終了するためにメール文書を閉じる指示が入力されると、グラフィック表示装置9の画面上のメール文書91を閉じる。

【0039】このように、メール文書ファイル12の作成やメール文書91のコピーをメール管理システム1とは別のファイル管理機能を使用せずに、直接、メール文書91を参照している状態で行うことができるので、現在参照しているメール文書91を参照している状態で、メール文書ファイル12としてディレクトリ11に分類登録することができ、操作が簡単でかつメール文書91の分類登録操作をメール参照操作とシームレスに行うことができる。

【0040】また、ディレクトリ構成をGUI画面に表示し、利用者が本ディレクトリ構成を参照しながらメール文書91の分類先を決定することができ、該当分類ディレクトリが存在しない場合に新たなディレクトリパス

名を指定することによって簡単に分類先のディレクトリを作成することができるので、メール文書91の分類登録を簡単に行うことができる。

【0041】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、選択されて画面上に表示されている電子メール文書の内容を保存するファイルを登録するディレクトリパスの選択と当該ディレクトリパスの登録先ディレクトリパス名及び当該ファイルのメール文書ファイル名の決定を行い、その決定された登録先ディレクトリパス名でディレクトリを検索して当該ディレクトリパスが存在しない時に当該ディレクトリパスを作成するとともに、メール文書ファイル名のファイルを作成して当該ファイルに電子メール文書の内容を登録することによって、現在参照している電子メール文書を参照している状態でファイルとしてディレクトリに分類登録することができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例によるメール文書分類登録システムの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の一実施例によるディレクトリ及びファイルの構成例を示す図である。

【図3】図1のメール文書登録ディレクトリ決定手段の

処理動作を示すフローチャートである。

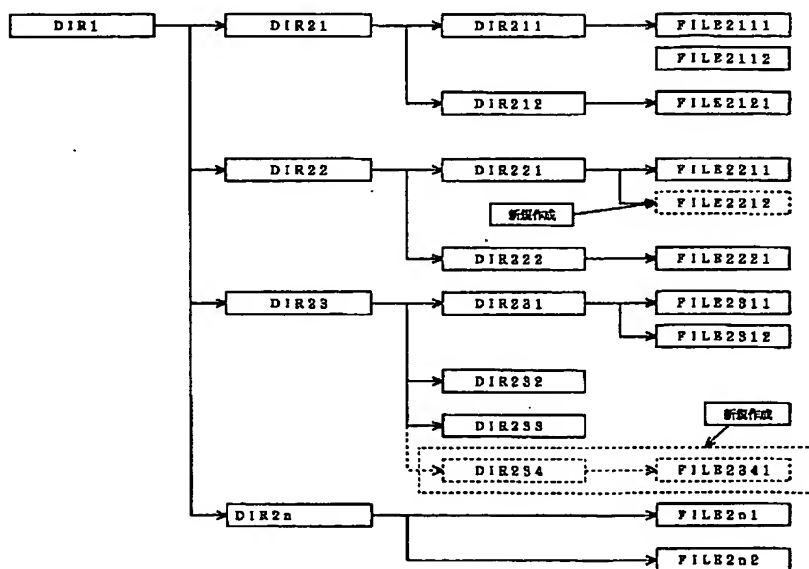
【図4】図1のメール文書登録ディレクトリ検索作成手段の処理動作を示すフローチャートである。

【図5】図1のメール文書登録手段の処理動作を示すフローチャートである。

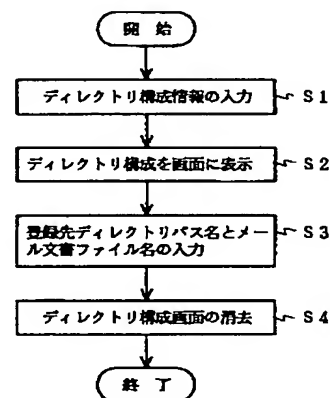
【符号の説明】

- 1 メール管理システム
- 2 メール文書記憶装置
- 3 メール文書を開く機能
- 4 メール文書登録ディレクトリ決定手段
- 5 メール文書登録ディレクトリ検索作成手段
- 6 メール文書登録手段
- 7 指定メール文書を閉じる機能
- 8, 9 グラフィック装置
- 10 メール文書登録情報
- 11 ディレクトリ
- 12 メール文書ファイル
- 13 入力装置
- 21, 91 メール文書
- 81 ディレクトリ構成表示
- 101 登録先ディレクトリパス名
- 102 登録ファイル名

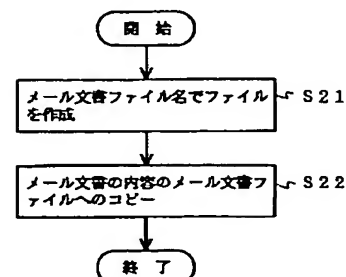
【図2】



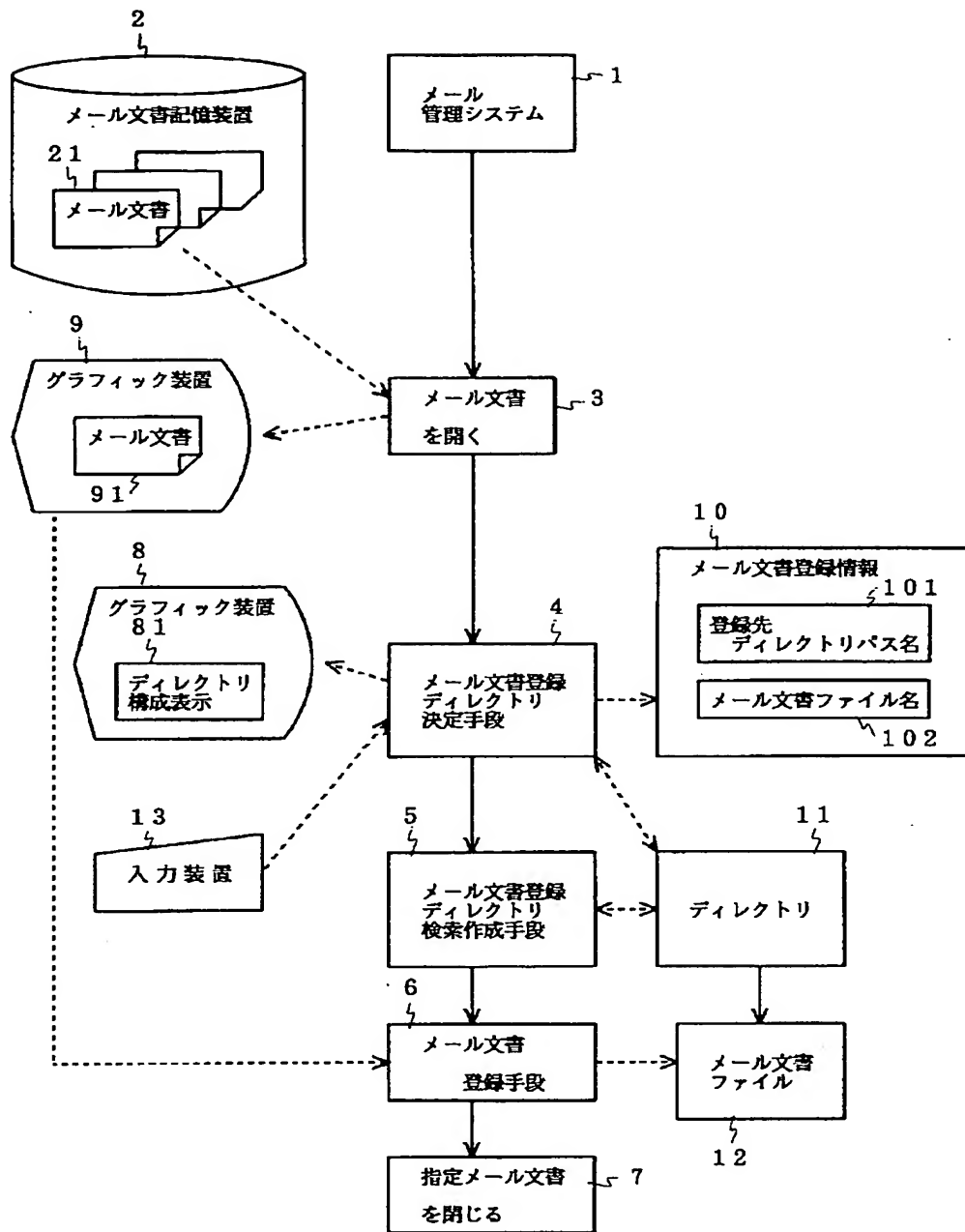
【図3】



【図5】



【図1】



【図4】

